

本市の減量化・資源化について

滝川市が減量化・資源化のために今まで実施してきた具体的な施策は以下の通り。

① 集団資源回収奨励金制度

昭和 53 年に廃棄物の抑制及び資源化・再利用の促進等を図るため創設し、集団回収団体に対して奨励金を交付されている。

平成 22 年度～実施団体（町内会、事業所、サークル等団体）170 団体

回収量 1,958 t

奨励金交付額 3,910,127 円

奨励金 回収量 1 kgにつき 2 円

回収品目

品 目	回収量 (t)
紙パック	7.1
その他の紙類	1539.4
びん類	181.4
ペットボトル	110.9
アルミ缶	41.9
スチール缶	67.5
金属類	9.4
その他	0.5
合 計	1958.1

② 拠点回収

平成 16 年より旧粗大ごみ処理センター（中島町）において、古紙類や資源ごみ、古着を平成 19 年より市役所において、紙パックや古着、天ぷら油の拠点回収を始めた。

平成 22 年度～天ぷら油回収場所数	市関連施設（公民館等）	16 ヶ所
	ガソリンスタンド	8 ヶ所
	事業所・団体	3 ヶ所
	合計	27 ヶ所

⑤ レジ袋利用抑制への取組

滝川市は、滝川消費者協会及び市内で店舗を展開する5つの各スーパー事業者との間で、これまでのレジ袋の利用のあり方を見直し、レジ袋の利用を抑制することにより資源の有効利用やゴミ減量化を進めるべく、相互連携の下でそれぞれの立場から取り組んでいくことを確認する内容の協定を平成20年12月1日に締結しました。

締結した事業者～生活協同組合コープ滝川店

株式会社JAたきかわサービス

株式会社ダイエー

株式会社道北ラルズ

マックスバリュ北海道株式会社

レジ袋利用率(%) (5事業者平均)			レジ袋販売数 (5事業者計)		
H20年	H21年	H22年	平成21年 (A)	平成22年 (B)	増減枚数 (A)-(B)
86.3	16.9	13.9	761,766	614,679	△147,087